

応募資格

自分を若手と思う演出者

※最終審査期間参加可能であること

応募方法

以下のものを一式、
日本演出者協会事務所へ
送付してください。

※提出書類は返却できませんのでご了承ください。

1 演出家の演出プロフィール

※これまでの演劇歴を記載した書面。

2 今までに演出した 1 作品公演の映像資料(同じ映像内容)のDVD素材・3枚をご提出ください。

※応募は 1 作品のみとなります。

※DVD素材での再生機能などにて、再生不良が多発しております。
(マスターVHS 1本送付可能)再生不能時には審査対象外となります。

※映像内容が途中までの録画や、音声が入っていない(聞こえない)等の場合、審査対象外となります。ご注意ください。

※戯曲の上演著作権は各応募者に於いて申請取得してください。

3 提出映像作品の上演台本、その他上演資料(映像資料のチラシやパンフレット) 各 2 部

4 氏名(読み仮名・演出家名・芸名があればそちらも記載)、郵便番号、住所、電話番号、FAX、携帯電話、e-mailアドレス(携帯/PC)

※連絡先に関しては確実に連絡がとれるものをご記載ください。

5 第2次審査へ通過時の対象公演内容(期間・場所など)

5/1~6/30×切

※当日消印有効

1次審査

映像審査

＜5月1日～6月30日＞

※当日消印有効

公演映像資料、書類による審査。

※演出家の演出プロフィール・連絡先

※審査対象映像作品＜1 作品のみ＞DVD (3 枚)

※提出映像作品の上演台本 (2 冊)

□プロフィール

□名前(よみがな) 芸名(よみがな)

□郵便番号 □住所

□電話番号(連絡のとれるもの)

□固定電話 □FAX番号有無

□e-mailアドレス(携帯/PC)

□演出家の演出プロフィール

□第2次審査へ通過時の対象

公演内容(期間・場所など)

□DVD 3 枚＜DVDプレイヤーにて再生確認要＞

□台本 2 冊

□公演資料各 2 部(チラシやパンフレット)

※作成していない場合は不要

8月末に審査通過者に電話で通知予定。

2次審査

実演審査

＜9月1日～11月30日＞

第1次審査で選ばれた**15名**の演出家による上記期間内に行われる公演(または稽古)を、審査員2名以上が観に行き審査。

※公演がなく稽古審査となる場合は、公演に準ずる形で通し稽古ができる場合のみを審査対象と致します。

12月中旬、審査結果を発表。

4名を優秀賞演出家として選出、

12月末に表彰。

※日本演出者協会より優秀賞受賞者には優秀賞10万円を授与ほか、日本演出者協会への入会承認及び1年間の協会費免除。
活動地域が東京から100km以上の場合遠方支援金の支給有り。

12月中旬に審査結果を発表。

12月末に表彰式。

最終審査

公開審査

2020年3月 3日(火)
～3月 8日(日)

最終選出された**4名**が自らキャスト、スタッフを集めて北沢「劇」小劇場にて、一般公開で競演します。

上演の流れ

2時間の仕込み
＜受付開場時間込み**全2時間**

↓
1時間以内の本番

↓
1時間のバラシ・撤収

※平日 1 回と
土日のどちらかで 1 回の
2 回上演

この公演を審査員が
公開審査し、最終選考とします。

公開審査による最終選考会

最優秀演出家賞
最優秀演出家賞 1 名には
賞金50万円
&
最優秀演出家による**記念公演**

＜2021年3月予定＞を実施いたします。

優秀賞

優秀賞の4名には10万円
協会への入会承認及び1年間の協会費免除

観客賞

最終公開審査では、一般観客による
観客賞も投票されます！
賞金は日本演出者協会より授与されます。

■ お申し込み・お問合せ

一般社団法人
日本演出者協会
〒160-0023
新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎3F
TEL 03-5909-3074
FAX 03-5909-3075
e-mail j.d.a_info@yahoo.co.jp
※ホームページ http://jda.jp/

■ 若手演出家コンクール お問合せ

MRco.
TEL:090-2916-1739 (担当：三村)
E-mail:mrco@m8.dion.ne.jp

2018年度受賞者

最優秀賞&観客賞

一宮周平 【パンチャッタ】 (東京都)

優 秀 賞 うえもとしほ 【すこやかクラブ】 (東京都)

國吉咲貴 【くによし組】 (埼玉県)

八代将弥kaSABO 【room16/16号室】 (愛知県)

最優秀賞者記念公演

(一宮周平)

2020年3月9日(月)～15日(日)＜予定＞

2018年度審査員

鶴山仁(文学座)
貝山武久(イブリーフ・シアター)
加藤ちか(舞台美術家)
鎌下辰男(THETAジラ)
鹿目由紀(劇団あおきりみかん)
木村繁(フジテレビ・フォー・マンスシアター)
小林七緒(流山児★事務所)
佐野パピ市(東京ミルックホール)
スズキ祐朗(CHAirolPLIN)
篠崎光正(電劇)
高橋純
土橋淳志(A級Missing Link)

弦巻啓太(弦巻楽団)
外波山文明(椿組)
はせひろいち(劇団ジャブジャブサーキット)
日澤雄介(劇団チョコレートケーキ)
平塚直隆(オイスターズ)
広田淳一(アマヤドリ)
松本修(MODE)
松本祐子(文学座)
山口宏子(朝日新聞記者)
山田恵理香(空間再生事業 劇団GIGA)
流山児祥(日本演出者協会理事)
和田喜夫(演劇企画集団楽天団)

若手演出家コンクール 歴代受賞者

2001年度 最優秀賞：小杉七緒
優秀賞：池田祐佳理・外輪能隆・御堂ノ忠次
2002年度 最優秀賞：土橋淳志
優秀賞：審査員特別賞：北川徹
優秀賞：伊地知ナナコ・吉田小夏
奨励賞：石神夏希・林未知・御堂ノ忠次・吉村八月
演出家部門 最優秀賞：西沢栄治
演出家部門優秀賞：佐志男
作・演出部門最優秀賞：該当者なし
作・演出部門優秀賞：審査員特別賞：吉田小夏
作・演出部門優秀賞：武田雄美・三浦香
最優秀賞：佐野崇臣・広田淳一
2004年度 最優秀賞：佐藤慶
優秀賞：小松幸作・清水友陽・白坂晃晃
最優秀賞：観客賞：横口幸純
2005年度 優秀賞：石橋和加子・笠井友仁・前川知大

2006年度 最優秀賞：山口茜
観客賞・優秀賞：福原充則
優秀賞：江尻浩二郎・西村太佑・山田能隆
最優秀賞：あこがとし
2007年度 観客賞・優秀賞・審査員特別賞：大塩哲史
優秀賞：伊藤拓・黒田圭
最優秀賞・観客賞：智春
優秀賞：小嶋一樹・すかの公・福正大輔
2008年度 最優秀賞：御堂ノ忠次
観客賞・優秀賞：長谷川達也
2009年度 優秀賞：鹿目由紀・城谷歩
最優秀賞・観客賞：金哲義
2010年度 優秀賞：鹿目由紀・観客賞：平塚直隆
最優秀賞：平塚直隆
2011年度 観客賞・優秀賞：村井雄
優秀賞：柏木俊彦・スズキ祐朗

2012年度 最優秀賞：日澤雄介
観客賞・優秀賞：鈴木アツト
優秀賞：サリngROCK・中村房隆
2013年度 最優秀賞：スズキ祐朗
観客賞・優秀賞：シライケタ
優秀賞：澤野正樹・山下由
2014年度 最優秀賞：弦巻啓太
観客賞・優秀賞：大迫旭洋
最優秀賞：亀尾佳佑・山下由
2015年度 最優秀賞：西尾佳純
観客賞・優秀賞：村井雄
優秀賞：小佐部明広・山口秀太朗
2016年度 最優秀賞・観客賞：永野拓也
優秀賞：大塚直介・中村博明・森田彰や
2017年度 最優秀賞・観客賞：澤野正樹
優秀賞：笠浦静花・神谷尚吾・松森モヘー
＜受賞時氏名＞